

OMIC Food Safety Newsletter No. 553 April 22, 2022

日本の食品安全情報をタイムリーに日本語とタイ語で解説するニュースレターです。

★ 今週のトピックス（日本の厚生労働省からの情報）

1. 2022 年度の検査命令の実施について

食品衛生法第 26 条第 3 項に基づく今年度の検査命令の対象及びその内容についての通知が公開されました。この通知の別添 1 の中では、対象国・地域ごとに製品検査の対象食品等が示されています。年度内に新たに実施が追加された項目については、このニュースレターでも取り上げてお知らせしてまいります。

※詳細は下記 URL を御覧下さい。

検査命令のサイト：https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_24758.html

別添 1：<https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/000921258.pdf>

2. 2022 年度の輸入食品等のモニタリング計画の実施について

今年度の輸入食品監視指導計画に基づく輸入食品等のモニタリング検査について、実施計画の通知が公開されました。残留農薬等の食品衛生法違反発見時等には年度途中でのモニタリング検査の変更が行われますが、実施頻度が強化された項目についてはこのニュースレターでも取り上げてお知らせしてまいります。

※詳細は下記 URL を御覧下さい。

輸入食品等のモニタリング計画のサイト：https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_24762.html

3. 最近のタイ産品の輸入違反事例

(2022 年 3 月末)

日付	品名	不適格内容	基準	検査の種類
3/31	ミックススパイス (チリペッパー含有) (CHILI POWDER)	アフラトキシン 13 µg/kg (B1: 12.8 µg/kg) 検出	総アフラトキシン 10 µg/kg	検査命令

★ RASFF マンスリーレポート

EU におけるタイ産品の違反状況

(2022 年 4 月上旬)

日付	届出国	届出理由	通知タイプ
4/1	ポーランド	乾燥コブミカンの葉粉末から 2-クロロエタノールの検出	information notification for attention
4/8	オランダ	家禽肉からサルモネラ菌の検出	information notification for follow-up

★ 牛の鉛中毒を防ぐため、農家に今すぐ行動するよう促す

スコットランド食品基準局 (FSS) は農家に対し、牛の農場内での鉛中毒のリスクに注意を払うよう促しています。同国内では 2019 年以降、400 頭以上が鉛中毒によりフードチェーンから制限されました。主な原因は、鉛バッテリー、古い塗料、焚き火の灰、不法投棄であり、電気柵での鉛バッテリーの使用にも注意を呼びかけています。

汚染された肉、内臓、牛乳は安全でなく、販売することは違法で、さらに最低 16 週間の出荷停止期間があるため (スコットランド)、サプライチェーンに遅れが生じ、検査に費用がかかる可能性があることも記事では述べています。

※詳細は下記 URL を御覧下さい。

<https://www.foodstandards.gov.scot/news-and-alerts/farmers-urged-to-act-now-to-prevent-lead-poisoning-in-cattle>

※次号の OMIC Food Safety Newsletter No. 554 の発行は、2022 年 5 月 13 日とさせていただきます。

発行者： 海外貨物検査株式会社 バンコク支店 <http://omicbangkok.com/>

問合せ： (タイ語) kongsak@omicnet.com (日本語) lab.th@omicnet.com

ニュースレターバックナンバー： (タイ語) <http://omicbangkok.com/th/downloads>

(日本語) <http://omicbangkok.com/en/downloads>

食の安全ウェブサイト： (日本語) <http://www.omicfoodsafety.com/>